



アグアスだより



令和6年度12月号

令和6年12月2日(月)発行

「誰か」のこと じゃない。

これは、令和2年度から使われている人権週間のキャッチコピーです。人権週間については、後の「道徳の取組について」に書いてありますので、そちらを御覧いただくとして、私は「いじめ」について触れてみたいと思います。人権問題の中でも、特に子どものいじめの問題は深刻です。いじめは子どもの心身に大きな傷を残し、場合によっては命を奪うほどの重大な影響を与えます。これは決して、「誰か」の問題として他人事にするのではなく、「自分の問題」として向き合うべき社会全体の課題です。

学校は、「いじめはどこにでもある」という考えで、日々の教育活動を行っています。そのために、アンテナを高くして、子どもたちの学校生活を見守るように努めています。

本校も例外ではありません。ある体育の授業の後でした。チーム戦があったのでしょう。負けたチームの一人(B)が、「Aさんのせいで負けた」というのを耳にしました。「いじめ」はそこから始まります。様子を見て指導しようとしていたところ、幸い「そんなことないよ。」と誰かが言ってくれました。「いじめ」にブレーキをかけてくれた子がいました。「そんなことないよ。」を聞いて、Bさんは「しまった。悪いことを言ってしまった。」という表情を見せました。Bさんと呼んで、今の気持ちを聞くと、「Aさんをいやな気持ちにしてしまった。」と言ったので、どうしたらよいか聞くと「謝る。」と言って教室に帰っていきました。

いじめの根底には、相手を「同じ人間」として尊重しない意識が存在します。その背景には、さまざまな要因があります。家庭環境や学校での人間関係、さらには社会全体の価値観など、多くの要因が絡み合っています。特に、スマートフォンやSNSの普及により、いじめの形態が多様化し、物理的な場だけでなく、オンラインでも子どもたちは攻撃の

対象となっています。このような新しいいじめの形態は、大人たちの目に触れにくく、被害者が孤立する要因となりやすいです。

しかし、いじめは決して防ぐことができない問題ではないと思っています。学校や家庭、子どもを取り巻く社会が一体となって、一人一人の人権意識を高め、いじめを許さない環境を作ることが必要です。例えば、学校では、道徳の時間や日常の中で、いじめ防止に関する指導を行い、子どもたちに「相手の気持ちを考える」大切さを教える取組をしています。各御家庭では、普段から気を付けていらっしゃると思うのですが、被害者にも加害者にもなり得るという視点で、子どもたちの日常に目を向け、少しの変化やSOSのサインを見逃さないようにすることが大切です。

ではまず、具体的に何をしたらよいか。私たち一人一人が、いじめが周囲で起こったときに「見て見ぬふり」をしない勇気をもつことが求められます。特に子どもたちには、「違いを受け入れること」や「他者への共感」という感覚を身に付けるようにすることが、いじめを生まない社会の基盤を作る助けとなります。

いじめは加害者、被害者、傍観者という形で多くの人々を巻き込みます。いじめをなくすためには、誰か特定の人だけが努力するのではなく、学校や家庭、子どもを取り巻く社会全体で取り組むことが必要です。「『誰か』のこと じゃない」、私たち全員の問題として認識することで、一人一人ができることを考え、行動に移すことが大切です。

人権週間をきっかけに、いじめのない学校や社会を実現するために、子どもたち、保護者の皆様と共に、これまで以上に力を合わせていくことができたと思っています。

(校長 山下 繁樹)

道徳の取組について

今週の12月4日から10日までの1週間は、人権週間です。1948年12月10日に、フランスで行われた国際連合総会で「世界人権宣言」が採択されたことから、日本でも12月10日を最終日とする1週間を人権週間としています。20世紀に起こった2つの大戦は、世界中の多くの人々を傷つけました。このような戦争を起こさず、平和な世界にするためには、世界中の一人一人が大切にされる世の中である必要があります。それを実現させるために言語化したものが、この「世界人権宣言」です。

本校小学部が使用している「光村図書」の小学6年生の教科書には、「世界人権宣言」を元に学習を行う教材文が掲載されています。今年度の小学部6年生は、全30条からなる人権宣言を読み合わせたあと、クラス人権宣言を作るとしたら、自分は何条を参考に人権宣言を作るか、という学習を行いました。自分やクラスの実態に応じて世界人権宣言の中から一つ選び、どのように活用するかを考える授業を行ったのですが、小学部6年生の子どもたちは、それはそれは時間をかけて条文の一つを選び、選んだ理由をワークシートに記入しました。適当に選んでなんとなくその理由を書くのではなく、しっかり考えて人権宣言を作成しようとする子どもたちの様子はとても立派でした。

THE BLUE HEARTSの楽曲の中に『青空』という曲があります。その歌詞の中に、「生まれたところや皮膚や目の色で、いったいこの僕の何がわかるというのだろう」という一節があります。メキシコで暮らす私たちは、国や人種の壁を越えて、違う文化の人たちをリスペクトして生活しています。しかしながら、昨今、国や人種のみならず、性別の違い、病気、LGBTQ、同和問題など、様々な人権課題が山積しているのが現状です。それらに立ち向かうことができるような、しなやかでたくましく、そして、差別や偏見の根っこを溶かしてくれるような温かい子どもたちに育ててくれることを願っています。今後も、道徳の授業を通して、自分の人権も周りの人々の人権も大切にできる児童生徒を育成できるよう、働きかけてまいります。

(教務部 人権教育担当 横山喜一)

12月・1月行事予定

- 12月3日(火) 全校朝会
- 4日(水) 後期クラブ活動④
- 5日(木) ブロック朝会
- 6日(金) 授業参観・学級懇談会
- 9日(月) 個別面談(～11日)
全校レクリエーション
- 12日(木) 持久走大会
- 13日(金) 大掃除
フランス交流(ポサード)
- 14日(土) 冬休み(～1月6日)
- 16日(月) 補充学習
(17日、1月6日)
- 1月 7日(火) 全校朝会
- 8日(水) 書初め会
お正月の集い
- 9日(木) 実力テスト(中学部)
- 10日(金) 防災訓練(火災)

JAL 航空教室 11月14日(木)



講師

フェニックス

訓練所教官

副操縦士

小貫 佑真 様

クイズも交えながら、仕事内容や飛行機についてお話しくださいました。

児童生徒は前のめりになって話を聞き、率先してクイズに答え、友だちと感想を言い合う姿が見られました。

今回の講話を聞いて、職業選択肢の1つにパイロットが加わった人もいました！



学習発表会アンケート結果

学芸会アンケートに御協力いただきましてありがとうございました。御意見は、コピーペーストでそのまま掲載させていただきました。

○学習発表会の御感想、御意見を自由に記入してください。

学年毎に自分達で考えたものになっており、子ども達それぞれ意欲的にがんばっていたと思いました。小学生から中学生までの発表を見れるので、各々の成長が感じられてとても良かったです。たくさん感動しました。ありがとうございました。

先生方の参加もあり良かったです。笑いも起きて楽しい学習発表会でした。

今回2度目の参加になりますが、その年その年の良さがあるといいですね。

家庭でも練習に取り組み、より良い発表にしようと努力する姿がみられました。

一人一人が堂々としていて、エネルギーに溢れていて、印象に残る発表会でした。特に「カントリーロード」と「超えてゆけ」の合唱は素晴らしかったです。

日々の成長を見ると共に、子供にも良い刺激があり有意義な時間を過ごせました。ありがとうございます。

みんな普段練習している姿が思い浮かびます。とても素晴らしかった音楽発表会でした！

どの学年もそれぞれの子供に自分を表現できる場があって子供たちも自信を持って発表出来ていて素晴らしいな、と思いました。展示発表も子供と回れるので子供からどんな事に工夫したかなど話を聞く事ができて良かったです。いつもご指導いただきありがとうございます。

今年もとても良かったです。また次回も楽しみにしております。

全体としてとても良い学習発表会でした！特に中学2年のスペイン語と英語でのプレゼンがとても素晴らしかったです。

普通の劇などと違い、日頃勉強したことを発表という形に落とし込めていて大変よかったですと感じました。劇の台本も自分たちで作成したようで、ただ台本を渡させてやるのとは違い、何かをチームで作るという貴重な経験ができたのではと思います。椅子の片付けに関しては、もしも場所が決まっているのならそこまで持つていくのには思いました。誰も文句いう人はいないと思うので、このあたり先生方の人数も少ないのもっと保護者に協力を仰いでも問題ないと思います。

中学校3年生は、大勢の前で一人一人スピーチできたことがそれぞれの良い経験になったと思います。

低学年はすごく大きな声で元気で可愛かったです。高学年は大人っぽくしっかりしててびっくりしました。

生徒たち自身でストーリーを考えて、発表しており、頑張ったなと思いました。

子供たちの元気な姿が見れましたし、良い発表会であったと思います。

今回も教職員の皆様のお陰で素敵な発表会になりました。有難うございました。毎回不躰で申し訳ございませんが、数点私見を述べさせていただきます。

1. スクリーンを用意して頂いておりましたが、光の反射で見にくかったです。
2. 中2生徒のスペイン語、英語を交えた発表は、素晴らしかったです。フランス校を招待してるので、全学年の発表をレジメでもいいのでスペイン語で表示出来たら完璧と思います。特にアグアスの上下水の事や、自分の名前の由来は、メキシコ人にとっても興味深いかと思います。

人前で発表する体験ができてとても良かったです。このような機会をありがとうございます。

学んだことを劇にしたり、スライドを使って分かりやすく工夫していたり、クスッと笑える小ボケも盛り込んでいたり、今年も楽しく鑑賞できました。

練習時間が少ない中、各学年練習の成果をだすことが出来ていて、とても良かったです。

どの学年も歌と演奏だけでなくちょっとしたお芝居や寸劇を交えて発表したり、学んだことを分かりやすく伝えようという工夫を凝らした発表で、とても楽しく拝見しました。撮影エリアは保護者席の最前列にも設けて、発表学年ごとに入れ替えてもらえると、スマホでも撮影しやすいので助かると思いました。

それぞれの学年の人数が少ないのにそれを感じさせないくらい個々の表現の力強さを感じた素晴らしい発表会でした。色々な発表があり楽しめた。また皆が主体性を持ってやっているように見えた。ピンマイクをもっと上手く使ってもらえると良かったかな、と思う。

大勢の前で、子どもたちが学んできたことを発表する場があることは、子どもたちにとってもよい機会ですし、保護者にとってもありがたいです。子どもたちは皆、元気に自信を持って発表できていて、とても素晴らしかったです。休憩時間が長かったので短縮して、その分発表の時間の方に企ててほしいと思いました。プログラムに、中学部の学年毎の内容を記載してほしいです。

小学2年生の発表がとても良かったです。中学生の合唱も感動しました。

今年の学習発表会では、昨年度に増して、さらにこども達一人一人がどの学年も輝いて見えました。先生方のご指導の賜物だと思います。いつもこども達の事を一番に考えていただき、感謝しかありません。

本当にありがとうございます。

どの学年の発表も素晴らしかったです。一生懸命練習してきた様子が伝わりました。4年生は前期に水の施設を何ヶ所も見学していて、そこで学んだ事を自分たちで劇の台本におこしたと聞き凄いとしました。やらされてる感はなく練習の時から楽しそうに打ち込み、前日の夜には緊張し、本番では大勢の前で生き生きと発表していて、今回の発表はとても良い経験になったと思いました。ご指導頂きありがとうございます。

どの学年も堂々と大きな声で発表出来ていて素晴らしかったです！特に、どの子もスペイン語が上手で感心しました。発表の中で、子供の名前がわかるようになっていると（最後に名前を言うとか、発表の中で名前が表示されるなど）、

見ている側としてはよりわかりやすかったです。

また、複数のワイヤレスマイク等、マイクの設備が充実すると、劇にはよりよいのかなと思いました。

中2の発表では、突然のクラスメイトの帰国に動揺する気持ちもある中、協力して補っていたこと、また日本人学校という特性を活かし英語やスペイン語が取り入れられていたことが、とてもよかったと思いました。

どの学年の発表もすばらしく、必死で観ていてあっという間でした。子どもたち誰もが自信を持ってステージに立ち自分を表現できていることに感動しました。

3年の子どもたちの歌、会場を盛り上げてあたためていてすごく良かったです。自由に体ごとリズムに乗って歌っていて、この歌が大好きなんだなというの伝わってきました。

4年の水についての劇は、自分たちが見学に行き学んだことをとても分かりやすく伝えているなと思いました。観客も社会見学に行っているような気分になりました。シャワーは5分やバクテリアの働きなどが印象に残り、水の大切さについて改めて考えさせられました。

5年は、人数が少ない中でがんばっていたと思います。衣装など音楽以外の準備に先生も大変だったと思います。シンプルに合唱、合奏に集中しても十分だと思いました。

そして、人数の少ない合唱、合奏は発表をすることの難しさも感じました。合唱は息子の地声が大きくて、台無しにしてしまっているようで聴いていて心苦しくもありました。学習発表と音楽発表を交互にというのも分かりませんが、どの学年も学習発表でその中で音楽発表をする学年もあるというような、そのときのその学年に合った発表ができるような形にしても良いのではと思いました。

1、3年の合唱は指揮者はおらず、ステージ上に並んでいましたが、5年は指揮者ありでステージ前に並んでいたのはなぜだったのかな、とも思いました。こじんまりとしていて良いようにも思ったので、ただ写真が撮りづらかったというだけなのですが。

2年の名前の由来の発表、すてきでした。

スピーチにそれぞれの個性が出ていて、自分の言葉で伝えられているように感じました。きっと自分の名前に込められた

想いや、それを知って自分が感じたこと、発表の練習をたくさんしたこと、記憶に残ってこれからも大切にしていけるだろうなと思いました。最後の詩もよかったです。書き留めたくくなりました。

講評の中の、みんなが大きくなったとき世界はもっと近くなっているという話にその通りだなと感じました。どんな国の人とも心を通わせて一緒に何かができる人になれるような経験を、今たくさん積んでほしいと思いました。

それぞれの学年全てに感想を伝えたいくらいとてもすてきな発表会でした。ありがとうございました。

全体を通して、どの学年の発表も、みんな立派だったなと思いました。とても見応えがあり、時折感動して涙が自然と出ていました。スローガンも具体的で、小1の息子もそれを覚えており、実践しようとしていたのに驚きました。子供達の成長につながり、また観客を楽しませようという気持ちを感じられ、保護者も楽しめるいい発表会でした。今年もフランスとの交流があり、今年よりスペイン語の翻訳とスライドもあり、フランスの方々もある程度何をやっているかわかっただろうなと思い、良かったな、と思いました。本当にありがとうございました。

○学習展示の御感想、御意見を自由に記入してください。

学校での子ども達のがんばりがたくさん現れていました。のびのびと作品を使っている姿が思い浮かびました。

どこにどんな展示がされているかプログラムに書いてもらってあるとわかりやすかったように思いました。

他の学年の作品もみれて良かったです。普段見れない校内見学も出来楽しかったです。

各クラス個性があって面白かったです。

独創性に溢れた作品ばかりで、色彩も豊かで、自由！つなげて吊るしてや図工室の作品は限られた材料の中でとてもアーティスティックで感動しました。

みんな日頃よく頑張りました。

展示の観覧時間がゆっくりとあったので、じっくり見ることができました。ありがとうございました。

さゆりさんの授業はぜひ我が家の子供にも受けさせたかったなと思いました。人数の関係上仕方ないことですが残念です。塗り絵はさゆりさんに見ただけだったので良かったのですが、できれば私からでなくさゆりさんから直接フィードバックをもらえたらきっといい刺激になっただろうな。

さゆりさん以外にも、アグアスで活躍する日本人、さらには企業がたくさんあるので、世界で活躍する日本人の姿を子供達に見せる機会を作っていたいただけると嬉しいです。

個性豊かな作品を見て癒されました。

娘の作品を見て、成長したなと思いました。

普段見れない子供たちの作品が見れて良かったです。

子供たちの創意工夫が素晴らしいと思います。

中学になると学校での出来事を中々伝えてくれないので、愚息が学校でどのような活動し、発表しているか理解できる為、展示して頂く事はとても有難いです。

子どもたちが作った図工の作品をみていろいろな体験をさせていただいていると感じました。

他学年との共同作品は見応えがあり、楽しみながら見学することができました。

こどもたちの自由な発想で作られた作品を見てとても元気をもらえました。

日頃、他学年の作品など目にする機会もあまりないのでとても興味深かった。

じっくりと各学年みたいなので、もう少し時間があるといいと思いました。

展示物はどれも個性があり、興味深く拝見いたしました。他学年のものを見る機会はなかなかないので、良い機会となりました。

各学年ごとに、特色が出ていて良かったと思います。

普段家では知ることが出来ない、書道や図画工作、エプロンなど作品を通してのこども達の表現力を知る事が出来て良かったです。

子どもがいる時間にクラスに入って見るのも普段の様子がわかってよいですが、自分の子供以外の学年の子の作品も見ることが出来るといいなと思いました。

とても素敵な作品が多かった。

今年の学習展示、すばらしかったです。

時間は30分では全然足りず、優先順位を考えながら急ぎ足で見ることになってしまいました。もう少しゆったりと時間があるとうれしいです。それぞれの学年の教室に展示があるだろうとは思っていましたが、合同作品や体育館にも展示があることを分かっていなかったのも、気づかないまま帰ってきてしまいとても残念でした。諸連絡のところに記載されていたのに気づかず…紙のプログラムにも載せていただくとありがたいと思いました。

合同作品は、作っているとき子どもたちはきっと楽しんでいたんだろうと想像しながら見ました。作成時の動画が横で流れている等あると子どもたちの様子が分かってより良さそうだなと思いました。

それぞれの作品の側に、作品についてのコメントがあるものは、なるほどと思いながらより興味深く見ることができました。版画などの作品はどんな手順で作ったのか気になったものもあったので、作品について手順などの紹介もあるといいなと思いました。

それらがなくても、子どもたちが楽しんで制作したことがどの作品からも伝わってきて、鑑賞するのはとても楽しかったです。

学習発表や展示物の制作、日々のご指導、本当にありがとうございます。丁寧に子どもたちと向き合い、一人一人を大切にしてくださっていることが色々なところから伝わってきました。これからもご指導よろしくお願い致します。

今年は個人制作の他に、2学年合同で作った作品もあったのが良かったです。なかなか教室1つを使った大きな作品をみんなで作る機会はないと思うので、子供達にもいい経験になったろうなと思いました。2時間で作ったと聞いたので、それも驚きました。個人作品も、独創的なものが多く、少人数ならではで指導が行き届いているのかなと思いました。とても興味深く拝見しました。先生方、特に図工ご担当の先生は大変だったと思います。ありがとうございました。



【学校より】

たくさんの貴重な御意見をありがとうございました。すべての御意見を取り入れることは難しいのですが、来年度は下記のように取り組みたいと考えています。

- ・椅子の片付けの御協力ありがとうございました。黒い椅子はレンタル品でしたので、入口付近まで運んでいただき大変助かりました。来年度も皆様の御協力をお願いいたします。
- ・後方のスクリーンは反射で見えにくい上、ステージ鑑賞の妨げにもなっているようでしたので、来年度は設置を見合わせます。
- ・フランス校の児童生徒の皆さんには、本校のiPadをお貸しし、翻訳機能を活用して鑑賞を楽しんでもらえるようにいたします。
- ・マイクにつきましては、集音力の高いピンマイクを効果的に活用するなど、児童生徒の声が皆様にきちんとお届けできるよう工夫いたします。
- ・中学部の発表内容につきましては、昨年度のように学部全体で一つのものに取り組む場合、今年度のように学年ごとに取り組む場合があります。その年の発表内容に応じて、プログラムの掲載について工夫いたします。
- ・プログラムに掲載している時間は前後するというのをあらかじめ皆様にお伝えするようにし、休憩時間による時間調整は行わず、基本的に10分といたします。
- ・御来場いただいた皆様にベストパフォーマンスを御覧いただけるよう、児童生徒とともに教職員も様々な発表方法を追及しております。指揮者の有無についてもそのように御理解をいただければと思います。
- ・発表演目につきましては、発達段階に応じて表現力を高め、様々な表現力を積み重ねていくという観点から設定しております。そのため、今後もこの形を継続いたします。
- ・後方の撮影エリア、発表中の児童生徒の名前表示はしない、学習展示の鑑賞時間は30分間、等につきましては来年度も変更はございません。どうぞ御了承ください。
- ・学習展示場所については、学習発表会後の諸連絡でもアナウンスすることといたします。

今後も、本校の教育活動への御支援をよろしくお願いいたします。